

アプリケーションカタログ

アスコルビン酸の含量測定

関連業界	:	-
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/酸化還元滴定
関連規格	:	-

1. 概要

アスコルビン酸の含量をAT-400WINを用いて管理できるか否かを検討したところ、精度くり返し再現性の良い結果が得られ、アスコルビン酸の含量を管理することは可能であると判断されます。

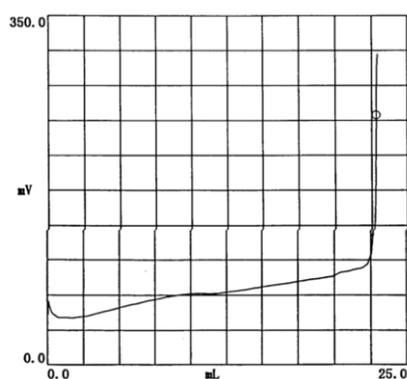
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア: STD)
検出器	:	白金電極 セラミック形比較電極

3. 試薬

滴定液	:	0.05mol/L-ヨウ素溶液
溶媒	:	(1+49)メタリン酸溶液

4. 測定例



—測定結果—			
	Sample (g)	Titer (mL)	Conc. (%)
1	0.2108	23.7886	99.367
2	0.2025	22.8357	99.304
3	0.2110	23.8246	99.431
平均			99.367
偏差			0.0635
RSD (%)			0.06

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>